

駒草山の会 2025 年 前期総会

於：2025 年 6 月 29 日 10 時 00 分 ～ 長森コミセン

(1) 2025 年 前期の活動報告（駒草山の会 HP より）

月	日	行き先	参加者
12	8	美濃加茂の森・富士山	8 名 リーダー：棚橋
1	1	愛宕山	7 名 リーダー：中島
1	19	湖西アルプス	14 名 リーダー：西村
1	25	金華山	ゲスト 2 名 リーダー：松本
4	20	陣馬形山	13 名 リーダー：棚橋
5	5	池ヶ原湿原、安峰山	20 名 リーダー：笠原
6	1	金華山	ゲスト：1 名 リーダー：松本
6	15	入笠山	15 名 リーダー：笠原
7	6	夜叉が池	リーダー：山畑

中止：2/9 八木山、3/16 養老山、4/13 猿投山

個人山行：

(2) 会計報告

会計報告は、年 1 回 1 1 月末の総会で報告します。

年会費 1,000 円、入会金 1,000 円

【使途について】

- ・ リーダーへのお礼：2,000 円 天候の判断、ルート調査等 お手数をかけるので。これは、あくまでもお礼です。山行時の事故等の責任は、各自で責任を持っていただきますよう 改めてご了解願います。
尚、参加者がいなかった場合、又は 天候により中止になった場合には、リーダーに 1,000 円 お支払いします。
車を出していただいた方：1,000 円 ➡ 総会の時にお渡しします。

- ・ 会長手当： 半期 2,000 円
- ・ 会計手当： 年 2,000 円
- ・ 会のホームページの維持、管理をやって頂いている方への手当： 半期 2,000 円
- ・ ホームページの維持費用：サーバー使用料 7,920 円／3 年、ドメイン使用料 年 3,931 円
- ・ 総会開催費用： 会場費（940 円）、お茶等
- ・ 共同装備： 救急用品；山行の時にリーダー他 に持っていただくようお願いします。
- ・ 万が一 事故等発生した時の救援費用として キープしています。
- ・ 会として購入して欲しいものがあれば、ご提案ください。 例 テント泊用の共同装備（テント）

(3) 2025 後期活動計画

- 定例山行：毎月第二日曜日（原則）
- 総会の日程：1 月末の日曜日

月	日	行き先	レベル	リーダー（サブ）
7	6	夜叉が池	初級	山畑
8	10	富士山麓 双子山	初級	笠原
9	14	乗鞍岳	中級の中	松本
10	12	冠山	中級の下	松波
11	9	愛宕山	中級の下	近藤
12	14	八幡山 in 近江八幡	初級	近藤
1	1	初日の出登山 行先検討中		
1	11	猿投山	初級	柴山
2	23	池田山	初級	井筒
1	25	定例総会		

- オープン山行（金華山、百々が峰 等）の実施について
入会希望者の数がまとまったところで開催する。今期は未定。

- リーダーへのお願い

- 山行は **安全第一** をお願いします。「天候で迷ったら 中止」をお願いします。
- 山行実施の判断は、前々日の夕方までにお願いします。（日曜日実施の場合は、金曜日の夕方までに）
- 登山開始時：LINE「こまくさ山の会」に「登山出発」の一報（写真可）を入れて下さい。
- 下山時： LINE「こまくさ山の会」に「無事下山」の一報（写真可）を入れて下さい。
- 山行報告は、皆さんが楽しみにしておられますので、2週間以内にお願いします。
報告の中に、今後の山行に役立つポイント（工程時間、駐車場、トイレ、昼食場所、休憩場所）、反省点の記載をお願いします。
- 車を出した頂いた方には 会から 1,000 円支払うことになっています。誰が車を出したかがわかるように、LINE に記載してください。例えば、
分乗される方の配車の案内を LINE に以下のように書いておいていただけると、助かります。
松本号： 笠原、横田、柴山、……
西村号： 山畑、松波、……
〇〇号： △△、……

(4) 役員

会長：松本

HP 担当：柴山さん（2025 年 1 月～）

会計担当：横田さん（2025 年 12 月～）

任期について：2 年毎に交代

(5) 会費の使途について

残金 ？万円

用途をどうするか

リーダーの手当て：中止時も半額 1,000 円支給する。下見をしていらっしゃるリーダーもいる。実施までの気苦労がある。

開催時 2,000 円 中止時 1,000 円

山行時に車を出していただいた方： 山の会から 1,000 円

山行時の車の費用（従来通り）： 距離 30 円／Km + 乗車した人 200 円

装備：山行のスタイル（小屋泊→テント泊）と共同装備が必要：テント等が必要であれば、その時に相談する。

クマよけスプレー：購入済

(6) 会員同士が早く打ち解ける為に、名札の着用について

新入会員が増えてきました。新入会員の方が早く会に馴染んで頂くためには、まず 会員同士の名前を覚えることが第一です。その為に、名札を作りました。表面に名前、裏面には連絡先、血液型等を記載し、「駒草山の会」の名前を入れた特製ストラップに入れます。登山中は、ザックに付け、昼食時には首から下げて下さい。

(7) 参加者へのお願い：参加される方は、ヤママップ／山レコ等のサイトから、登山地図を携帯にダウンロードして使える状態で参加するようにして下さい。

各自、事前にダウンロードすることにより、登山ルート、コースタイムを予習し、当日は自分の位置を把握できるようにしておく。

(8) 連絡／コミュニケーションの方法： LINE 2 つのグループを使って行う。

【こまくさ山の会】 実際実施する予定の山行 / 実施した山行（定例、個人山行）に関する連絡、報告（写真、お礼、） **入山／下山報告**

LINE のイベントの「参加」、「不参加」、「未定」の記載について：イベントの実施日の処で、「参加」、「不参加」、「未定」を選んでいただいておりますが、「不参加」の場合は、「不参加」を選ばなくても結構です。（何もしない）

【こまくさ談話室】 実際に行う山行以外の山に関するいろいろな情報（TV 山番組、山菜、お花、紅葉、温泉、一人で行った山行等）

【こまかさ山の会】の 使い方

① 山行実施の連絡

1. リーダー： LINE のノートに計画を掲示（実施日、集合時間、集合場所、登山ルート、帰宅時間、申込締切日、注意事項等）
実施予定日の遅くとも 1 週間前には掲示をお願いします。
2. リーダー： LINE のイベントの実施日の処に実施の掲示
3. 会員： LINE のノートの掲示内容を確認する。
4. 会員： LINE のイベントの実施日の処を見て、「参加」の場合のみ「参加」をクリックしておく。
 - ・ 申込締切日以降に、「参加」、「不参加」を変更する場合は、個別にリーダーに連絡すること。
5. リーダー： 車出せる人、個別の集合場所等については、リーダーと該当者とで個別に連絡を取る。

② 山行実施の最終判断の連絡

6. リーダー： LINE のノートとトークに実施／中止を掲示 実施日の前々日の夕方までにお願いします。

【山行中止の場合】

7. 参加予定者： LINE のイベントの 「参加」を「不参加」に変更する。これにより、リーダーは参加予定者が 中止を確認したと判断します。

【山行終了後】

8. リーダー： LINE のノート、イベントの記載を削除して下さい。

(9) 定例山行の実施日

第 2 土曜日または日曜日。なお、担当の幹事さんの都合等で第 3 土日になることもあります。基本は、第 2 の土/日です。予備日の設定は、リーダーにお任せします。尚、花の時期に応じて調整することがあります。

(10) 山行時の持ち物について： レインウェア、ランプ（懐中電灯）、ネームプレート（個人カード）は必ず持参するようにお願いします。

個人カード：氏名、年齢、緊急連絡先、血液型、持病等

(11) 山行の案内の出し方について <登山レベルについて>

体力不足、脚力不足等によるトラブルが見られるようになった。このため、従来の初・中・上級の3段階による登山レベルを改め、より細分化することにより、登山難易度の判断目安とする。

リーダーは、参加者募集時に、

①登山口、下山口、山頂までの標高差、②登山所要時間、③登山レベルと基準（又は近年の駒草山行を参考にして、同等程度の山名）を示すこと。

参加者は、ネット上に氾濫する個人的な登山レベルに惑わされることなく、自己の体力、脚力、経験等を慎重に見極めたうえで、参加判断をすること。

＊ 冬期は、積雪量等の状況に応じてレベルを一段階上げる。

また、冬期以外であっても、リーダー判断によるレベル変更は、可能とする。

参加者募集時に、レベルと基準を書き添えること。

入門： ハイキング程度の経験者。これから登山を始めようとする者。初級に届かない者、登山経験はあるが、休止期間の長い者。

＊金華山、百々ヶ峰、雁又山・大谷山など。

初級： 1000mクラスの山（距離10km以下、累積標高・＋－1000m以下）を、不安なく登山できる者を対象。

＊鈴鹿山脈セブンマウンテンの一般的なコース。美ヶ原、丸黒山など。

中級の下： 1500mクラスの山（距離10km、累積標高・＋－1000m程度）を、不安なく登山できる者を対象。

＊鈴鹿山脈のマイナーなコース、陣馬形山、銚子ヶ峰など。

中級の中： 2000mクラスの山（距離10km、累積標高・＋－1500m程度）を、不安なく登山できる者を対象。

＊大川入山、伊吹山など。

中級の上： 2500mクラスの山に30回以上の登頂経験があり、かつ単独登山ができる者。またはそれと同等の力がある者を対象。

（距離15km、累積標高・＋－1500m以上）

上級・中級の上に加え、3000mクラスの山に単独登山ができる者を対象。

(8) 山行実施の判断：天候

天候による実施日前の中止、延期の判断は、降水確率40%を目安とするが、リーダーの判断に委ねる。

当日の朝 5:00 発表の予報も確認して、実施の判断をする事

「天候で迷ったら 中止」をお願いします。

天気予報： 気象台、気象協会、てんきとくらす：山の天気

(10) ゲストの参加

ゲストは、紹介者（会員）が責任をもって対応する。

入会を前提に 参加を許可する。山行終了後、入会の意志確認をする。